

救急医学講座 (救命救急センターを含む)

著 書

- 1 伊藤栄近, 瀧 健治: 鉄誤飲による中毒治療の指針. 救急集中治療 (総合医学社) 18: 5・6, 772-774. 2006.
- 2 伊藤栄近, 瀧 健治: グリホサート・グルホシネート中毒. 今日の治療指針. 111. 2006.
- 3 瀧 健治 (単著): 呼吸管理に活かす呼吸生理: 呼吸のメカニズムから人工呼吸器の装着・離脱まで. 瀧 健治 編: 呼吸生理 (単著). 羊土社. 2006.
- 4 瀧 健治 (分担): 特異な感染症: 主な疾患—インフルエンザ, 带状疱疹, 結核. 臓器別救急疾患. 山本保博, 有賀 徹 編: 救急医療の基本と実際 (分担) 338-345. 荘道社. 2006.
- 5 瀧 健治, 他10人 (分担): 搬送の手引き (搬送支援の手引き). 緊急被ばく医療搬送対応検討委員会 編集: 日本原子力安全研究協会. 2006.

総 説

- 1 平原健司: 注意すべき不整脈の治療 頭蓋内病変と不整脈. 救急医学 30: 8, 973-977. へるす出版. 2006.
- 2 中島厚士, 瀧 健治: Brugada 症候群. 救急医学 30: 8, 964-968. 2006.
- 3 大串和久・瀧 健治: 心肺蘇生中のモニタリング. 救急・集中治療 18: 3, 571-577. 2006.
- 4 大串和久, 北原雅徳, 岩村高志, 平原健司, 瀧健治: 腹部救急患者のプライマリ・ケア 救急外来における卒後教育. 日本腹部救急医学会雑誌 26: 3, 399-401. 2006.
- 5 瀧 健治: 小児の外傷の特徴について. 救急救命 9: 2, 12-15. 2006.
- 6 瀧 健治: 気管支喘息の診断基準と重症度判定. 救急医学 30: 1, 80-85. 2006.
- 7 瀧 健治: 酸素療法. 救急医学 30: 10, 1172-1180. 2006.
- 8 瀧 健治: 実践救急医療, 静脈路の確保. 日本医師会雑誌 135, 69-72. 2006.
- 9 瀧 健治: 実践救急医療, 中心静脈カテーテル挿入. 日本医師会雑誌 135, 73-75. 2006.
- 10 瀧 健治, 岩村高志, 大串和久, 平原健司, 西中徳治. マムシ咬傷の治療法の変遷. 新薬と臨床 55: 2, 177-192. 2006.

原 著

- 1 岩村高志: 実践! 画像診断 Q&A このサインを見落とすな 上腹部を自転車のハンドルで強打した8歳女児. レジデントノート 8: 6, 781-782. 2006.
- 2 岩村高志: 実践! 画像診断 Q&A このサインを見落とすな 出血点不明の吐下血にて受診した87歳女性. レジデントノート 8: 9, 1201-1202. 2006.
- 3 岩村高志, 北原雅徳, 中島厚士, 大串和久, 平原健司, 瀧健治, 山元章生: スズメバチ刺傷により多臓器不全にて死亡した1例. 日本救急医学会雑誌 17: 2, 67-73. 2006.
- 4 蓋 雪峰・瀧 健治: CPAOA 患者家族の視点から見た病院前救護について. 蘇生 25: 2, 100-103. 2006.
- 5 大串和久, 北原雅徳, 岩村高志, 平原健司, 瀧 健治: 腹部救急患者のプライマリ・ケア—救急外来における卒後教育—. 日本腹部救急医学会雑誌 26: 3, 399-401. 2006.

学会発表

全国規模の学会

- 1 伊藤栄近, 金地佐千子, 太田昭一郎, 有馬和彦, 出原賢治: IL-13R α 1 特異的ドメイン (D1) のリガンド/レセプター結合における重要性. 日本インターフェロン・サイトカイン学会学術集会. 兵庫県. 2006, 7, 7-8. 抄録集.
- 2 伊藤栄近, 金地佐千子, 太田昭一郎, 有馬和彦, 出原賢治: IL-13R α 1 特異的ドメイン (D1) のリガンド/レセプター結合における重要性. 日本免疫学会総会. 大阪府. 2006, 12, 13. 学術集会記録.
- 3 北原雅徳, 瀧 健治, 平原健司, 大串和久, 伊藤栄近, 岩村高志, 中島厚士, 広郡聖妙: 顔面外傷に対する S-B チューブで止血し得た 1 例. 日本救急医学会. 2006.
- 4 森田 徹, 宮田篤郎, 角田和博, 吉田健治, 道田恒三, 西川和男, 古川 實, 瀧 健治, 平原健司, 大串和久: プロトコールについて. 日本臨床救急医学会. 2006.
- 5 本村友一, 瀧 健治: 救急車同乗と学生の ACLS 活動—当院救命センターにおける学生の教育の現状と今後の課題. 第25回日本蘇生学会. 2006. 蘇生 25(3): 184.
- 6 中島厚士, 瀧 健治, 平原健司, 廣郡聖妙, 伊藤栄近, 岩村高志, 北原雅徳: 同一患者に異なる形の麻痺が発生し, 診断に苦慮した症例. 第 9 回日本臨床救急医学会総会. 名古屋市. 2006, 5, 12. 日本臨床救急医学会雑誌 9 ; 191.
- 7 中島厚士, 常富あゆみ, 本村友一, 北原雅徳, 岩村高志, 伊藤栄近, 大串和久, 平原健司, 瀧 健治: イミノクタジン酢酸塩(ベフラン)中毒によるカテコラミン不応性ショックに対し, バゾプレッシン持続投与が有効であった一例. 第28回日本中毒学会総会. 松山市. 2006, 7, 8.
- 8 瀧 健治: 一般の救急医療として扱うための課題 (パネル討論). 第10回緊急被ばく医療フォーラム. 長崎市. 2006, 8, 26.

その他の学会等

- 1 平原健司: 救命救急センターと脳卒中. 佐賀救急医学会. 2006, 9, 9.
- 2 瀧 健治: 国際緊急援助活動における現状と課題. シンポジウム「佐賀大学から世界へ」～佐賀大学発の国際貢献～. 佐賀市. 2006, 10, 9.